



# 地震に対する備えと生活再建を考えるシンポジウム

～自助による再建 地震保険・共済の必要性について～

地震被災者の生活再建や被災地域の復興には、生活基盤である住宅の再建が重要です。しかし、資金調達が大きな負担となり、再建が思うように進まないのが実情です。公的支援だけでは十分な再建ができるとは言い難く、私たちは、自ら今後の地震災害に備えていかなければなりません。

住宅の再建を容易にするための手段の一つとしては、地震保険・共済への加入が有効とされています。新潟県でもこのほど、命を守り、円滑に生活再建をすすめる仕組みとして、住宅の部分補強と地震保険料等をセットで補助するモデル事業を開始しています。

今回のシンポジウムでは、「自助・自立による住宅再建」という観点から地震保険・共済の必要性、有効性を検証し、私たちが今後の地震に対して備えるべきことについて考えてまいります。

参加者募集中  
入場無料

日時  平成22年2月18日(木) 13:30～16:30(開場12:30)

場所  ホテルニューオータニ長岡・NCホール

主催  新潟県、(社)中越防災安全推進機構

後援  財務省関東財務局新潟財務事務所、  
長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、  
(社)日本損害保険協会、JA共済連新潟、  
全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)、総合生協

駐車場をご用意しておりません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

# 地震に対する備えと生活再建を考えるシンポジウム ～自助による再建 地震保険・共済の必要性について～

## ■ スケジュール

13:30 開会挨拶

13:35 第1部 講演「地震災害と自助努力～地震保険の普及に向けて」

■ 一橋大学 経済学研究科・政策大学院 教授 佐藤主光氏

14:30 第2部 アトラクション「笑って納得! NAMARAでもわかる地震保険」

■ 長勝(新潟お笑い集団NAMARA)

15:20 第3部 パネルディスカッション「地震に対する備え」

■ パネリスト

一橋大学教授

佐藤主光氏

神戸新聞社東京支社編集部編集委員

磯辺麻子氏

■ コーディネーター 長岡造形大学教授 平井邦彦氏

司会：中静祐介(新潟お笑い集団NAMARA)

## ■ 申込・お問い合わせ

参加ご希望の方は、必要事項(下記「参加申込書」に記載の事項)を記入し、FAXにてお申し込みください。

ご応募いただいた方には2月上旬以降、順次入場整理券を郵送いたします。

社団法人 中越防災安全推進機構 担当：小柳・岩崎

〒940-0062 長岡市大手通2-2-6

TEL・FAX : 0258-36-8141 URL : <http://c-bosai-anzen-kikou.jp/>

## ■ 講師プロフィール



佐藤主光(さとう・もとひろ)

(一橋大学 経済学研究科・政策大学院 教授)

1969年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、クイーンズ大学(カナダ)にて経済学部Ph.D取得。一橋大学経済学研究科専任講師、准教授を経て2009年10月より現職。

内閣府「災害政策体系のあり方に関する研究会」委員・座長、総務省「政策評価・独立行政法人評価委員会」の政策評価分科会「地震対策」臨時委員等を歴任。

## ■ 締め切り：平成22年2月10日(水)

## ■ 参加申込書：FAX. 0258-36-8141

氏名	〒	住所	TEL
氏名	〒	住所	TEL
氏名	〒	住所	TEL
氏名	〒	住所	TEL
氏名	〒	住所	TEL

※ご記入いただきました個人情報は、入場整理券の発送およびシンポジウム開催にかかわる必要な範囲で利用させていただきます。